

※課税上の優遇措置の適用を受けようとする国会議員関係政治団体（2号団体に該当）は添付すること。

第27号様式（第15条関係）

国会議員関係政治団体に該当する旨の通知

令和〇年 3月29日

政治団体の名称 甲乙会

代表者の氏名 山川 一郎 殿

公職の種類 衆議院議員(候補者等)

本人が署名する場合は、押印不要です。

氏名 山川 一郎



住所 長崎市〇〇町〇番〇号

貴団体は、私を推薦し、又は支持することを本来の目的とする政治団体として、政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体に令和〇年 3月28日から、該当するため同法第6条第1項又は第7条第1項の規定による届出をする必要があるため、同法第19条の8第1項の規定により通知します。

(備考)

- この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。
- 「公職の種類」には、衆議院議員又は参議院議員の区分により、その職にある者にあつては「衆議院議員（現職）」、その職の候補者及び候補者となろうとする者にあつては「衆議院議員（候補者等）」の例により記載すること。
- 「氏名」欄には、記名押印又は署名とし、署名は必ず本人が自署すること。
- 国会議員関係政治団体に該当することとなった年月日には、衆議院議員若しくは参議院議員に係る公職の候補者となった日又は政治団体からの本来の目的として推薦し、若しくは支持されることとなった日のいずれか遅い日を記載すること。
- 公職の種類に異動があつた場合には、「公職の種類」に異動後の公職の種類及び異動年月日を「衆議院議員（候補者等）（令和 年 月 日から）」の例により記載すること。